

競技注意事項

1. 2019年 日本陸上競技連盟競技規則により競技を行う。
○スターターの合図は英語で行う。(小学生も英語で行う)
○不正スタートは1回で失格とする。(小学生は同じ選手が2回の不正スタートで失格とする。)

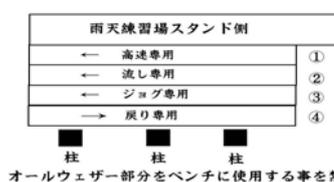
2. 招集について

- (1) 招集時間

トラック競技	種目により招集開始時間、招集完了時間が違うので
フィールド競技	裏表紙の競技時間表で確認のこと

- (2) 招集所は、メイン競技場・第1ゲート(ゴール側ゲート)外側に設ける。
 - (3) 主競技場への入場は、招集完了後選手誘導係の誘導によって入場するので、招集所にて待機する。(各人で入場しないこと)
 - (4) 招集は必ず本人が行い、代人による招集は認めない。遅れた選手は出場を認めない。
 - (5) リレー種目はオーダー用紙を招集完了1時間前までに招集所へ提出し、その上所定の時間に招集を受ける。(決勝時においても提出すること。)
 - (6) オーダー用紙は招集所とTICに準備してあります。
 - (7) リレー種目は4人のユニフォームを揃えること。招集所でチェックする。
リレー種目はほかのリレー種目からの選手の入替えは認めない。(補欠も含む)
 - (8) 電子機器類の競技場への持込を禁止する。(携帯電話、ミュージックプレイヤー等) 招集所で持ち物をチェックする。
 3. 各種目8位までの入賞者・チームは表彰を行う。
○結果発表後、表彰控席に集合のこと。
 4. 投てきの練習は、主競技場内で実施するので、競技場周辺での練習を厳禁する。
 5. フィールド競技計測ライン
○1回目は全員計測するが、2回目からは計測ラインを超えた者のみ測定する。
○計測ラインは1回目の結果から決定し、通告する。
 6. バーの上げ方(天候により変更有)
(練習) (開始)
中男 走高 1m35 1m50 1m40 (以後5cmきざみで1m70以降は3cmとする)
中女 走高 1m25 1m40 1m30 1m35 1m40 (以後3cmきざみ)
 7. トラック競技は全てタイムレースとし、上位8名(チーム)により決勝レースを行う。
フィールド競技は3回の試技を行ない、記録上位8名で決勝(3回試技)を行う。
小学生ジャベリックボール投は3回の試技とする。
 8. 主競技場内へは、出場する選手以外の立ち入りを禁止する。
 9. 競技会での傷害は、応急処置のみで、以後の責任はもたない。
 10. 走高跳・走幅跳のピットは、メインスタンド側よりA~Bピットとする。

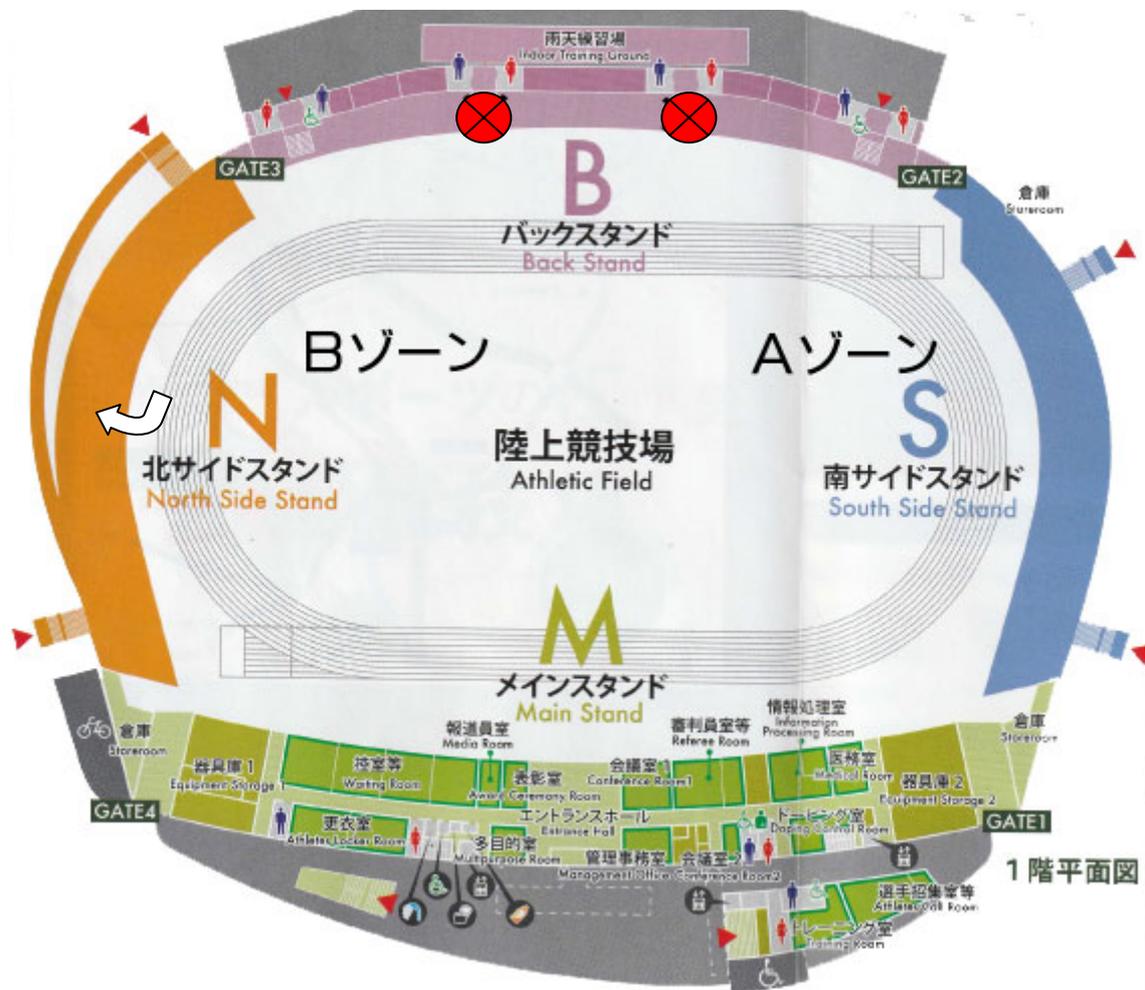
11. 補助競技場の使用については、次のことを厳守する。
- 選手・監督・コーチ以外の者の出入りを禁止する。
 - ベンチを設置することを禁止する。
 - ジョグ及びウォーキングは、フィールド内の芝生を使用し、走路を使用しない。
 - 1・2レーンは、長距離のペース走専用とする。
 - 3～6レーンは、流し等の専用とする。
 - 7・8レーンはハードル専用とする。
 - リレーのバトンパス練習はバックストレートを使用する。
 - 走幅跳の練習は所定のピットで行う。
 - 投てきの練習は禁止する。
 - 走路及びピットに立ち止まっの指導等を禁止する。
 - 走路は左回りとし、逆走は禁止する。
 - 直走路の横断は禁止する。



12. 雨天練習場は使用可とする。
- スタンド側より
 - 1レーンは、高速専用とする。
 - 2レーンは、流し専用とする。 3レーンはジョグ専用 4レーンは戻り専用とする
 - 走路の横断は禁止する。
 - 全天候走路上にチームベンチを設置することを禁止する。
13. その他
- 雨天時及び雨天後は非常に滑りやすく事故防止の為、アップシューズで参加する小学生に関しては指導者が十分に気をつけて指導すること。
 - 競技場、観覧席とも汚さないように気をつけ、使用した者で清掃し、ゴミは各自自宅まで持ち帰ること。持ち物の保管は各自で責任を持つこと。
 - 更衣室の利用は、TICでIDカードを受け取り利用すること。
 - プログラムの訂正は8時30分までにTICまで申し出る。
 - ・申込不備による訂正は受付けない。競技開始後の訂正は一切受付けない。

スタンド注意事項

バックスタンド中央2箇所から雨天練習場への出入口は閉鎖する



メインスタンドは防水処理加工がされているため、ベンチでの重石やスパイク着用での歩行は厳禁

メインスタンドにテントの設置は禁止する。

2階コンコースのトイレ側はベンチとして使用しないこと。(非常時の通路として確保が必要)

メインスタンドのベンチ設置は15列目より上部とする。

のぼり、横断幕の設置はサイドスタンド、バックスタンドのみとする。